

事業継続中

どのような未来を目指すための事業か

河川氾濫による水害リスクを軽減するため

川幅を拡げて流せる
水の量を増やします

地元の声

・大雨が降ると蚊沼川はいつも溢れそうになるので被害が出ないか心配。(地域住民)

事業の概要

- 事業箇所: 富岡市神農原
- 事業内容: 河道拡幅 延長2,000m
- 事業期間: 平成27年度～
- 現在の流下能力: 約15m³/s
- 計画流下能力: 40～20m³/s

事業前

- ◆ 平成11年8月豪雨、平成10年9月台風5号等により蚊沼川が氾濫し、西毛病院や周辺の家屋において浸水被害が発生しました。



事業前の状況

事業後

- ◆ 川幅等を拡げることで、大雨の時に川に流せる水の量を増やし、河川氾濫による浸水被害のリスクを軽減します。



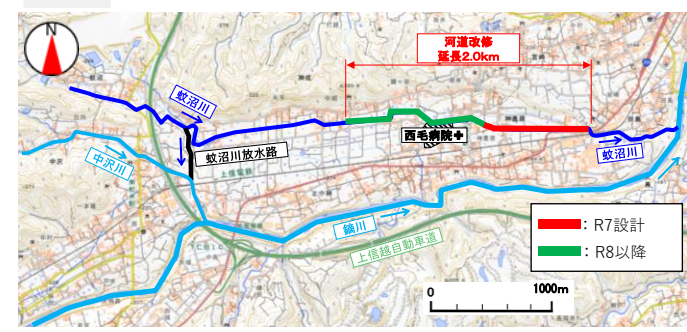
事業後のイメージ

成果を示す項目	実施前
想定氾濫面積	55.1ha
想定氾濫区域内の浸水戸数	86戸
想定氾濫区域内の主な公共施設	国道、鉄道、病院

実施後(目標)
0ha
0戸
0施設



事業の進捗状況(令和7年3月末現在)



今、何をしているか

令和6年度に測量を実施しました。
令和7年度は下流区間の設計を進めます。



事業のすすみ具合

事業開始

事業完了